

やまは蔵
まちの原木
カズリカケの木々

The Mountain as Warehouse, the Lumber in the City, the Shaven Trees

白井仁美

Usui Hitomi

「やまは蔵、まちの原木、ケズリカケの木々」

The Mountain as Warehouse, the Lumber in the City, the Shaven Trees

まちなかの蔵や家屋を山に見立てよう

家具や道具の姿をした原木が眠っている

ケズリカケの木々が立ち上がる

Imagining the town warehouses and homes as mountains.

Lumber sleeps as it takes the form of furniture and tools.

The shaven trees rise up.



本書は、秋田市文化創造館「クリエイター・イン・レジデンス2022」の招聘作家である白井仁美による展覧会「やまは蔵、まちの原木、ケズリカケの木々」の記録です。クリエイター・イン・レジデンス事業は、秋田県内外から招聘された多様な分野の専門家やクリエイターが秋田市文化創造館に滞在し、市民の創造力を刺激する実験的なテーマに取り組むものです。2022年度は、公募「SPACE LABO 2021」にて採択されたまちなか活動プランの制作・発表を行いました。

「やまは蔵、まちの原木、ケズリカケの木々」では、まちなかの蔵や家屋を原木の採集場所に見立て、秋田市内やその周辺から家具や道具などの原木となる素材を探します。採集した原木に、持ち主の意向を伺いながら美術作家の白井仁美がケズリカケを施し、持ち主に返すプロセスを公開するものです。

白井は、人と森との関わりや文化を通して、人々の自然への眼差し・その営みや関係性に着目した作品を制作しています。ここ秋田でも、秋田に暮らす人やその環境に応じたものづくりをする方々の眼差しや営みを見つめました。

本取り組みを通じて、人間と人間以外の生物との関係性や、それらがあらゆる境界を飛び越えたコミュニケーションや他者と繋がるきっかけになることを期待しています。

2023年3月
秋田市文化創造館

秋田市文化創造館は、秋田に暮らす人のために、自分らしい表現を探す人のために、新しい活動を生み出す拠点です。



クリエイター・イン・レジデンス 2022

「やまは蔵、まちの原木、ケズリカケの木々」

美術作家・臼井仁美

Creator in Residence 2022 Artist Usui Hitomi

Phase 1 ／原木採集

通常の原木の採集場所は山や森ですが、まちなかを採集場所とします。秋田市内の蔵、家屋のリサーチを行い問い合わせ、木で仕事がされているものでケズリカケで構わないものの提供を市民の方へ呼びかけます。原木の対象は鉛筆から家屋まで。

Phase 2 ／ケズリカケ制作

提供者の方の希望も伺いながらケズリカケを制作します。

Phase 3 ／ケズリカケの木々が立ち上がる

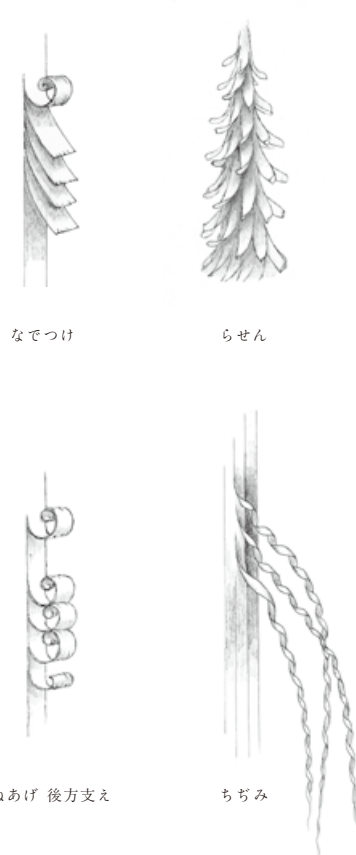
ケズリカケを制作した作品を採集場所である自宅、蔵などに返却し、元の場所で展示をしていただけるようお願いします。企画全体を取り込んだ見立てのまちなか地図を作り、作品のある各所で展示公開を行います。公開ができない場所のケズリカケ作品は、本体のみまたは写真を別の会場に展示します。

Phase 4 ／採集場所への返却

その後ケズリカケ作品は戻った場所で、欠片を落としたりしながらそれぞれの環境の中へ戻っていきます。

ケズリカケ（削り掛け）とは、樹木の表面を薄く削ることで、反り返ったり、丸まったり、ちぢれたりした姿が生まれるもので、それらを削り取らずに残して作られます。予祝行事や年中行事のための祭具、木製の郷土玩具などに用いられ、日本、台湾、ラオス、ボルネオ島、ジョージア、ロシア、ドイツ、ハンガリー、フィンランドなど世界中に存在します。アイヌ民族の重要な祭具の一つである「イナウ」、日本各地で春の彼岸に供えられる「削り花」、天満宮の神事に用いられ削りかけを羽に見立てた「木鷲^{きうそ}」、ドイツの木製玩具「シュパンバウム」などがあり、それぞれの起源や関連性はその複雑な体系により、検証や解明の難しさが知られています。

火の焚き付けなどにも深く関わり、樹木と人間のいる所、境界もなく至る場所で発生したのではないかと想像します。制作では、ケズリカケに形状と技法を由来とする名称をつけ、作品とする木製品それぞれの木理や形を見定めながら用いる技法を選択しました。



参考文献等

北原次郎太, 今石みぎわ『花とイナウ：世界の中のアイヌ文化』北海道大学アイヌ・先住民研究センター, 2015

Nowvillage 今村香織『いま、秋田村から vol.6 削り花』2021

今石みぎわ『日本列島における削りかけ習俗の研究』『東北芸術工科大学』博士論文, 2010

木崎和広『秋田のケズリカケとその伝承について』『秋田県立博物館研究報告』第5号, p.81-88, 1980年3月



タイトル
技法
原木提供者
原木採集場所
作品にまつわるエピソード (テキスト：白井仁美)

やまは蔵
まぢれ原木
かぎりかたの木々